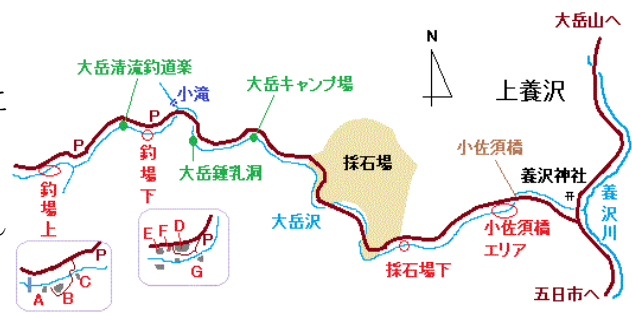


## 秋川・大岳沢ボルダー(採石場下)

2015.8.18 rctK

2015年夏、多忙の合間を縫って秋川流域では梅雨時や夕立後の乾きが良いと思われる大岳沢を何回か訪れた。このボルダーは全て沢の中にあるため苔の発達が酷く、殆ど原始に戻ってしまっているものが多かったが、幾つかあるボルダーのうち、苔が少なく、最も乾きやすいと思われる採石場下のボルダーだけ再生したので、以前登った課題も併せてここに紹介したい。



課題状況は2015年7月現在の状態であるが、台風や大雨の後には上流側に流木が溜まることがあるので、その都度整備が必要である。

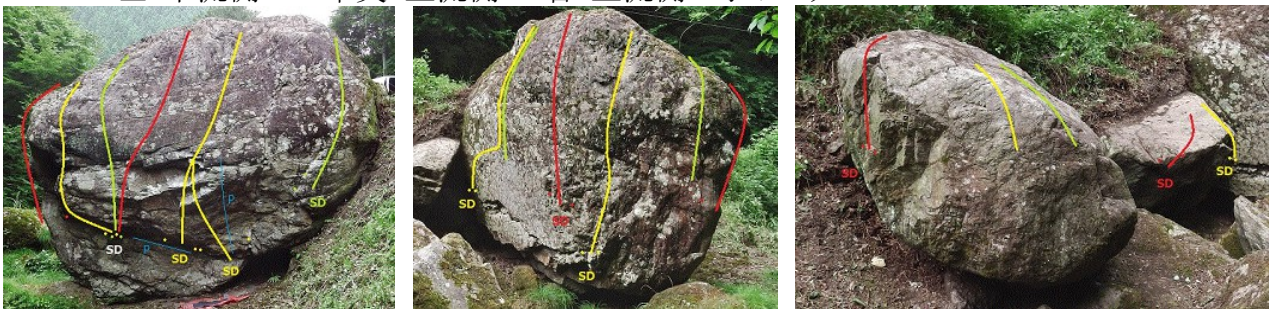
このボルダーは、課題数は少ないが、利点としては、駐車できるスペースの横にあって、車の音は幾らか気になるものの、木陰もあり清流の音を聞きながらのんびりとトライできることである。難点としては、駐車スペースに何台も置けないことや釣り師が遡上してくることが挙げられる。駐車については下流の何か所かに何台か置くことができるが、釣り師に関しては、養沢流域全体の漁業権が地元であり、釣り師から料金を取っているため地元の利益となっているが、無料で遊ばせてもらっているボルダラーは問題を起こさないよう場所を譲るようお願いしたい。なお養沢本流にも沢山のボルダーがあるが、やはり釣り師が多いので期間中はもちろんのこと、期間外でも、釣り場の整備などが行われているので、目立つような場所でのボルダリングは控えたほうが良さそうである。

グレードは2Q程度までかと思うが、上流側の課題は下地が悪いので、マットを使用したほうが良い。また川側は着地場所に注意したい。

アクセスは、養沢から大岳沢の林道に入り暫く行くと道の左にボルダーが見えるので簡単であるが、採石場まで行ってしまうと行き過ぎである。トイレはないので十里木の駐車場で済ませてほしい。

### ●採石場下

左:下流側 中央:上流側 右:上流側の小ボルダー



下流側は朝日が当たるので乾きが良く、下地も良いので思い切ってトライできる。川側は着地時注意。

上流側は下地は岩が出ていたりするので注意。雨後の乾きはあまり良くない。大雨の後には一部水没する。

上流側の小ボルダー 適当に登ってください。